



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

第9回 ふれあい 夏まつり

参加者、3000人の大台に

初のオープンカーパレードも

第9回「志津南ふれあい夏まつり」(同実行委員会主催)が7月22日、若草中央公園とその周辺で行われました。初めての試みとしてオープンカー4台、大型スクーター2台を繰り出し会場周辺をパレード、参加を呼びかけるともお祭りムードを盛り上げました。こつしたこと手伝って昨年を大幅に上回る約3000人が参加、夏休みに入ったばかりの子どもたち、親子連れでにぎわいました。(2、3面に関連記事)



んだ地面を浴衣姿で注意深くゆつくり会場に向かいました。

まだ蒸し暑い午後5時、高穂中生徒の吹奏楽による「六甲おろし」の軽快なメロディーに乗った「たそがれコンサート」

古田則昭実行委員長の開会宣言を受けて、イベントがスタート、おなかに響く力強い草津本陣太鼓、参加者も楽しく体を動かした健康はつらつ体操、しつとりと踊られ

降り続いた雨もひと休み。この日は朝から太陽が顔をのぞかせ、夏まつり関係者は胸をなでおろし、訪れた人も「晴れて本当に良かった」と、少しぬかる

た日本舞踊。中でも今回初出場の「トリオEです」のフルート、オカリナ、南米のケーナなど多彩な笛とギター、マンドリンのアンサンブルは「星に願いを」「コンドルは飛んでいく」などを情感たつぷりに演奏。暮れなずむ空に流れるメロディーが聞き入る人たちをしつとりさせました。

この間、公務の合間をぬって駆けつけた伊庭市長は大勢の子どもたちを前に「子どもは宝です」とメッセージを送り会場をわかせました。



初出場のオープンカー

すっかり日が落ちたころからどんだんが増え、ヨーヨー釣りがやき氷など模擬店は大にぎわい。綿菓子の店では子どもたちや親子連れの大行列が出来るほどでした。

焼きトウモロコシの徳岡さん(若草8丁目)は「晴れたこともあり、予定以上の売り上げで完売です」と大盛況に満足そう

初仕事、順調な滑り出し 緑のボランティアがスタート



ボランティア活動を始めた

志津南地区社会福祉協議会の「緑の手入れボランティア」が7月15日、活動を開始しました。

民生委員を通じて生け垣・庭木の剪定を希望された7丁目のお宅で初仕事。朝8時から約2時間でさっぱりと仕上げ、喜ばれました。

初の取り組みとあって、作業グループ以外のメンバーも

でした。

会場中央では櫓を囲んで盆踊りの輪、GSOの軽音楽とプログラムが進んで祭りも大詰め。注目の「お楽しみ抽選会」のあと、最後に全員で「愛は勝つ」を合唱、地域の住民が一体となった地域最大のイベントの幕を閉じました。
(龍大学生取材班・田水 綾)

勉強を兼ねて参加、6人が剪定作業に汗を流しました。

このほか、数軒のお宅からも申し込みがあり、都合を伺いながら、順次作業を進めています。

緑のボランティアは剪定後のゴミ処理費などのため、わずかですが経費が必要です。希望の方は、窓口になつていただいている民生委員にご相談下さい。

緑のボランティアグループは現在、10人程度で高齢者が中心です。活動を継続していくためにはメンバーの充実が欠かせません。一人でも多くの参加を必要としています。

ご協力をお願いします。
(社会福祉協議会)

草津本陣太鼓



が、メンバー不足が悩みのタネ。だから演奏地では募集PRを欠かさません。練習場所が志津南市民センター(公民館)という縁もあって、ぜひ参加をという言葉にも本陣太鼓の伝統は絶やさない、という意気込みが

伝わってきました。

(龍大・東度亜衣)

くるみ保育園

若草くるみ保育園児ら約90人は色とりどりの浴衣姿で、夏まつりの定番となっている「まる音頭」や「じゃぶじゃぶ音頭」、それに今回が初めてという「ブルースカイ音頭」をかわいく披露しました。

出番前のママたちは大忙し。浴衣の帯を締めなおしたり、襟元を整えたり、わが子の晴れ姿にかかりきりでした。7月に入ってから毎日練習を積み重ねてきた努力が実つての本番は大成功。見物の人たちも可愛いらしい音頭につられ思わず踊る人も見られました。

(龍大・上田佳代)

トリオEです

初登場も会場を魅了

夏まつり初参加の「トリオEです」が夕暮れの特設舞台でしっとりとしたアンサンブルの妙を披露、ステージを囲んだ大勢の人たちを魅了しました。

した。

5年ほど前に結成されたというトリオの「E」は、3人の名前に「井」がつくことからネーミング。日ごろは病院や老人ホームで演奏活動を行っています。

この日はフルトやオカリナ、南米の民族楽器ケーナといった笛、ギター、マンドリンを組み合わせた「星に願いを」「アメージンググレース」「コーヒールンバ」など、なじみ深い5曲を演奏、会場は大きな拍手に包まれました。

3人は「大勢の人に熱心に聴いていただいていたうれしかった」などと感想をもらっていました。

(龍大・西中佑起)



夜の部一番手で登場したのは草津本陣太鼓。パチパチも鮮やかに力強く太鼓を打ち鳴らし会場の熱気を盛り上げました。

太鼓の響きでSLの雄姿を表現した「栄光のSL」、天井川だった草津川をしのぼせる「天の川」などを次々演奏しました。

中学生から40代まで女性を含めた6人は息もぴったりに



夏まつり初参加の「トリオEです」が夕暮れの特設舞台でしっとりとしたアンサンブルの妙を披露、ステージを囲んだ大勢の人たちを魅了しました。

模擬店



数ある模擬店の中で目を引いたのが「金魚すくい」。2、3尾で紙が破れてしまう子、十数尾すくってまだ虎視眈々と獲物を狙う子。そこは子どもたちと金魚の熱い戦いの場でした。隣の「あてもの」に目をやるとまたそこは子どもたちの集団が当たり外れに大歓声。楽しそうな笑い声が会場を明るくしていました。

(龍大・岡本千佳)



ヨーヨーつり(上)と金魚すくい



パソコン講座受講生募集

志津南市民センター(公民館)は今年も次の通りIT講座を開催いたします。今回はインターネットと文書作成の2コースです。ふるってご参加下さい。

「パソコン入門・インターネット編」

日時：9月4日(月)、6日(水)午後1時〜4時

内容：パソコンの基本操作とインターネット体験
対象：パソコン初心者

インターネットに関心ある方

費用：受講料600円とテキスト代(550円)

「パソコン入門・文書作成編」

日時：9月11日(月)、13日(水)午後1時〜4時

内容：「ワード」の基礎
対象：ワードを習得したい方

費用：受講料600円とテキスト代(550円)

締め切りはいずれも8月26日まで。定員は各10人で、多数の場合は抽選を行います。

第2回囲碁ボール大会

若草8丁目が優勝

志津南地区社会福祉協議会の第2回町内対抗「囲碁ボール大会」が7月30日、志津南市民センターで開催されました。

Aゾーン4チーム、Bゾーン5チームの老若男女計47人が参加、フロアの碁



志津南地区社会福祉協議会の第2回町内対抗「囲碁ボール大会」が7月30日、志津南市民センターで開催されました。

盤上に熱戦を繰り広げました。周りを取り囲んだ世話役や応援の60人は選手の一打一打に声援を送り会場は熱気にあふれました。地域の人たちのふれあいの場として大きな成果を挙げました。

各ゾーンの上位2チームが決勝、3位決定戦を行い、若草8丁目が見事優勝しました。

成績は次のとおりです。

優勝 若草8丁目
準優勝 若草6丁目
3位 若草1丁目

ふれあい昼食会

ボランティアグループが月一回、お年寄りを招いて昼ごはんを共にする「ふれあい昼食会」が8月4日、志津南市民センター（公民館）で行われ、招かれた独り暮らしのお年寄り37人が心づくしのお弁当を楽しみ交流を深めました。

ボランティアグループ「泉」（藤田清子代表）のスタッフ12人が準備したこの日の献立はちらし寿司と焼き



お弁当を楽しむお年寄り

魚に白和え、スイカなど、季節の食材がふんだんに使われ、栄養も満点。

お年寄りらは、かみしめるように食事をとったあと、コーヒーなどを楽しみながらおしゃべりに花を咲かせました。

参加者はいずれも「食事もいいが、それより皆に会えるのが楽しみで、毎月心待ちにしている」などと話し、グループが目指す「高齢者の孤立化を防ぐ」のに貢献していることを裏付けているようでした。

(龍大学生取材班)

親子フェスタ

けん玉、クイズに挑戦

夏まつり午前の部で開催された親子フェスタランド。立命館



大学けん玉研究会のけん玉パフォーマンスと講習。×クイズなどが行われ、100人を超える子どもたちと保護者らはその妙技などを楽しみました。

けん玉では玉・ひも・剣の不思議なほどの正確な動きに子どもたちの目はくぎづけ。難しい技が成功すると大きな拍手が沸きました。

また、けん玉の講習では子どもたちが学生に手ほどきしてもらいながら、いろいろな技に挑戦しましたが、なかなかうまくいかなくて思わず「ああ、むずかしい」。

フリーマーケット

自信の出品、売り切れも

夏まつり名物の一つ、フリーマーケットがショッピングモール若草（旧シャンテモール）で開かれ、市民センター（公民館）の自主教室の4グループがリサイクル生活品やアジア雑貨などを出品、大勢の人でにぎわいました。

×クイズでは、ちょっとひねった問題、第六感がたよりの問題など4回戦まで行い、勝ち残った子どもたちは賞品をもらってうれしそうでした。

(志津南小PTA・子ども会)



会場には、自彊術グループのバリのアタ（葦）かばんやサロンの、木彫りのイヌ、ネコなどアジア雑貨、花いちもんめグループの手づくりフラワー壁掛け、太極拳グループの手づくりポシェットなどの小物雑貨、ポコ・ア・ポコ（体操）グループのリサイ

学生取材班が活躍

今回の夏まつりでは、龍谷大学コミュニケーションマネジメント学科の男女学生10人がビデオ班（5人）と記事取材班（5人）にわかれて取材実習に取り組みました。

学生たちはコミュニケーションにおけるメディア活用について学んでおり、その実習の場を志津南地区に求めてきたもので、12

クル生活用品などあわせて約100点を超える「商品」が並べられました。

マーケットをのぞいた住民らはバリ産の木彫りを珍しそうに

今回の夏まつりでは、龍谷大学コミュニケーションマネジメント学科の男女学生10人がビデオ班（5人）と記事取材班（5人）にわかれて取材実習に取り組みました。

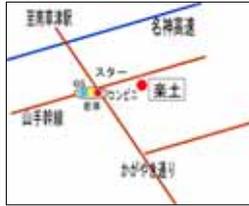
学生たちは、昼のパレードから最後の「愛は勝つ」の大合唱まで、熱心に取材活動を繰り広げました。夏まつり記事をはじめ、今月号には学生たちの書いた記事が掲載されています。今後も、地域で取材活動を行いますので、ご協力いただくと幸いです。

0時間の活動を自治連が受け入れ、今回の夏まつり取材が初の実習となりました。

学生たちは、昼のパレードから最後の「愛は勝つ」の大合唱まで、熱心に取材活動を繰り広げました。夏まつり記事をはじめ、今月号には学生たちの書いた記事が掲載されています。今後も、地域で取材活動を行いますので、ご協力いただくと幸いです。

こまみ

- 8月23日(水) やすらぎ学級 「高齢者の医療と健康」 13:30~14:45 志津南公民館
- 8月26日(土) 親子でクッキング 9:00 志津南公民館 社会奉仕(若寿会) 8:45 若草中央公園集合 人権講座 19:00~20:30 志津南公民館
- 8月31日(水) 若寿会月例会 13:00~16:00 志津南公民館
- 9月1日(金) 定例健康相談 9:30~12:00 志津南公民館 ふれあい昼食会 12:00~ 志津南公民館
- 9月2日(土) 健康ウォーク(若寿会) 8:15 若草中央公園集合
- 9月4日(月)、6日(水) パソコン講座 「インターネット編」 13:00~16:00 志津南公民館
- 9月8日(金) ファミサポキャラバン隊 10:00~12:00 志津南公民館
- 9月9日(土) 紳士淑女の井戸端会議 「学ぶ楽しさ・活かす喜び」 10:00~12:00 志津南公民館
- 9月11日(月)、13日(水) パソコン講座 「文書作成編」 13:00~16:00 志津南公民館
- 9月12日(火) 地域サロン「懐メロを歌う」 10:00~11:30 志津南公民館
- 9月15日(金) 子育て「出会いのワハハ」 10:00~12:00 志津南公民館



こだわりの手打ち

そばはうす
楽土



ざるそば



たこともあって、50歳を機に「顔が見え答えがすぐに出る」と、以前から興味を持っていた蕎麦屋の開業を思い立った。

そば粉を相手にするのはもちろぬ初めて。基本だけはプロに学んだが、あとは仕事の合い間に自分で研究を重ねた。そば粉の練り方、延ばし方、ゆで方まで、試行錯誤を繰り返しながらモノにした。「オレ流」を貫いたのは「教えてもらえば、それに囚われてしまうから」というのがその理由だった。

十割そば、二八そば。そば粉とつなぎ(メリケン粉)の割合である。その割合を変えることによって、そばはさまざまに変わる。聞けば聞くほど、その微妙さに驚く。

メニューに移る。五二〇円の掛けそばから三千円のそば会席(要予約)まで「お品書き」は30種類に及ぶ。「牛しゃぶお

場所 若草1丁目6の5
電話 (5665) 0548
営業 (昼) 午前11時30分
から午後3時(夜) 午後5
時30分から午後9時
夜は金・土・日曜日のみ
定休 (昼) 水曜日・第三
火曜日
駐車 4台

そばを追い求め続けている。

こげ茶色の柱と梁、同色のテーブルが並ぶ。「らくと」と読む店の名前は「楽しめる場所に、との思いから名付けた。」「土は、所に通じる」とオーナーの余語博明さん(57)はいう。余語さんは京都出身。兄と一緒に京都で呉服小物の製造を業としていた。だが「客の顔が見えない」家業を飽き足らなく思っていた余語さんは、もともとモノ作りが好きだった。

蕎麦屋の開業を思い立った。「そば粉を相手にするのはもちろぬ初めて。基本だけはプロに学んだが、あとは仕事の合い間に自分で研究を重ねた。そば粉の練り方、延ばし方、ゆで方まで、試行錯誤を繰り返しながらモノにした。「オレ流」を貫いたのは「教えてもらえば、それに囚われてしまうから」というのがその理由だった。

十割そば、二八そば。そば粉とつなぎ(メリケン粉)の割合である。その割合を変えることによって、そばはさまざまに変わる。聞けば聞くほど、その微妙さに驚く。

メニューに移る。五二〇円の掛けそばから三千円のそば会席(要予約)まで「お品書き」は30種類に及ぶ。「牛しゃぶお

みんなの広場

睡蓮が咲いた

ああ、夏を飛ばして早く秋がこないかなあ...

この季節になると毎年、そう思ってしまうのはトシのせいでしょうか。

(5丁目 F)

編集後記

今回取材実習という形で夏まつりに参加させていただき、人々や祭りの様子から地域のつながりの深さを肌で感じました。現場では、子どもたちもお年寄りも私たちの取材に快く応じて下さいました。こうした取材を通して、行事が住民の交流を深め広げているのだな、ということを学べたことは収穫です。また、私たちは参加者としてもお祭りを楽しませていただきました。とてもいい生きた「社会学」の場でした。

(龍大学生取材班)